



有限要素法解析のエントリー版

# CADTOOL FEM 5

Analysis by Finite Element Method

キャドツール エフイーエム

2007年3月5日 出荷開始



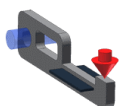
ウェブ・ツー・キャド ジャパン株式会社（東京都北区：代表取締役社長 上田義男）は、有限要素法を用いたローコスト CAE ソフト「CADTOOL FEM」の新版『CADTOOL FEM5』を発売します。

## CADTOOL FEM とは？

今まで FEM（有限要素法）解析をしたことのない設計者でも扱える、二次元を解析対象とした有限要素法解析ソフトです。DXF ファイルから読み込み、各種条件設定もマウスによる操作を基本としています。

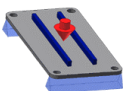
さらに FEM 解析で最も面倒なメッシュの作成を自動でできるようにして、FEM 初心者でも容易に使えるようになっていました。どの部分の応力が高いか、という CAE ソフトを使わなければ設計者のカンに頼るしかなかった設計上重要な情報が、簡単かつローコストで得ることが出来、設計品質の向上を図ることができます。

## CADTOOL FEM5 の基本機能



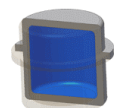
### 【平面応力解析】

平面形状の DXF ファイルから支持条件や荷重条件を与え、応力解析を行います。板物部品や引抜材等の断面の応力分布や変形が求められます。



### 【平面板曲げ応力解析】

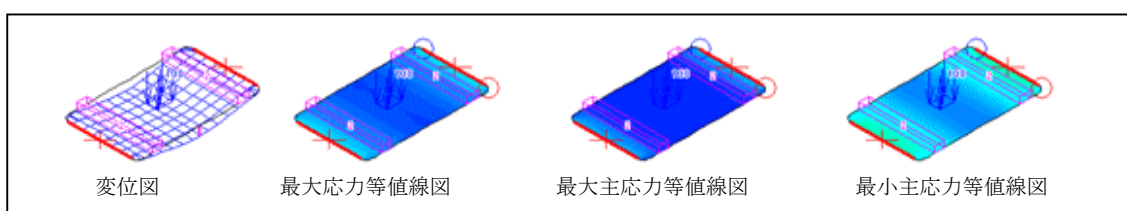
平面形状の DXF ファイルから支持条件や荷重条件を与え、応力解析を行います。平面に垂直方向の力がかかる場合の応力分布や変形が求められます。



### 【回転体応力解析】

タンクなどの回転体形状に対して圧力や集中荷重がかかるものに対して、応力分布や変形が求められます。

解析結果はわかりやすい表示にて確認が可能です（※平面板曲げ解析の表示例）



## CADTOOL FEM5 の新機能

### 【複数の材料板厚に対応】

これまでは1種類の材料で均一な厚みのものしか解析できなかったところを、最大5種類の材料まで適用が出来るようになりました。また部分毎に板厚の変更も可能となり、リブ付の形状など解析出来る形状の自由度が広がりました。

### 【境界条件設定を改良】

従来は支持条件・荷重条件の位置や値の定義に加え、境界条件ごとの材料や板厚の設定が可能になりました。また、インターフェースの変更により操作性の向上も図っています。さらに、CADで作図した境界条件をDXFファイル経由で取り込んで利用することも可能になりました。

### 【遠心力を考慮した解析】

回転体応力解析では、回転体形状のものに対して回転数の入力が可能となり、回転を加えた場合にかかる遠心力の影響を含めた解析が可能となりました。

### 【図形編集機能の強化】

外形の編集はこれまでも可能でしたが、今回ストレッチ機能が追加されました。またスナップ機能も追加され、形状のちょっとした変更など視覚的にわかりやすく操作できます。

### 【簡易寸法機能】

ソフトウェア上で簡易的な寸法入力ができるようになりました。計算データの出力時にちょっと寸法を入れたいという場合など、簡単に寸法が入れられます。

## 動作環境・価格について

■CPU：Pentium プロセッサ以上

■RAM：128MB以上

■OS：Windows Vista/XP/2000/Me/98/95/NT4.0

■ディスプレイ：1024 x 768以上の解像度

■CD-ROMドライブ：必須

製品名	JANコード	発売日	価格
CADTOOL FEM5 発売記念キャンペーン版	4571127880401	2007年3月5日～ 2007年5月10日	46,400円（税込48,720円） 期間限定キャンペーン価格
CADTOOL FEM5	4571127880395	2007年5月11日～	58,000円（税込60,900円）

## プレス用画像について

印刷用画像ファイルを下記のURLからダウンロード頂けます。

■ダウンロードURL：<http://product.web2cad.co.jp/press/index.html>

## 本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

ウェブ・ツー・キャド ジャパン株式会社  
セールsteam 高橋・大関 (wpt@product.web2cad.co.jp)  
TEL 03-5959-5201 / FAX 03-5959-5202